

法學博士 鳩山和夫君
 法學博士 戶水寛人君
 法學博士 梅謙次郎君
 獨逸伯林大學教授ハインリヒ・デルンブルヒ氏原著
 法學士 副島義一
 法學士 中村進午
 法學博士 穂積陳重君
 法學博士 岡村輝彦君
 法學博士 菊池武夫君
 法學士 瀬田忠三郎

法學博士 富井政章君
 帝國大學教授
 ノーホルム君
 批評

法學士 古川五郎
 陸軍教授 山口弘一
 合譯

獨逸民法論

附 獨逸民法正文 (定價金八圓)

全部四冊判三千五百餘頁
 背皮金文字入上等製本
 第一卷 總則 第二卷 物權
 第三卷 債權 第四卷 親族和續

獨逸民法は歐米先進國の法律中最も完全なる者にして法理の新主義に據り理論に備せず實際に倚らず等しく其中庸を得たる者と稱せらる我新民法は其基礎多く獨逸民法に據れるが故に有る我民法を研究せんとする者勢ひ獨逸民法を明にせざる可からず又近世民法を研究せんとする者致々として獨逸民法を學ぶの要あり而して獨逸民法は余くパンテクタンに基くが故に獨逸民法の研究はパンテクタンに據るの外なし本書は獨逸有名民法學者デルンブルヒ氏の著る近世民法の一般元則を闡明して餘蘊なし本校は此書を翻譯して法學社會に裨益せんとすナテクタンにして約三千五百餘頁の大卷に於ては獨逸民法正文を附し餘蘊なし本校は此書を翻譯して法學社會に裨益せんとす有志の士隨處申込られ本冊の巻尾には讀者對照の便を計り獨逸民法正文を附し餘蘊なし本校は此書を翻譯して法學社會に裨益せんとす

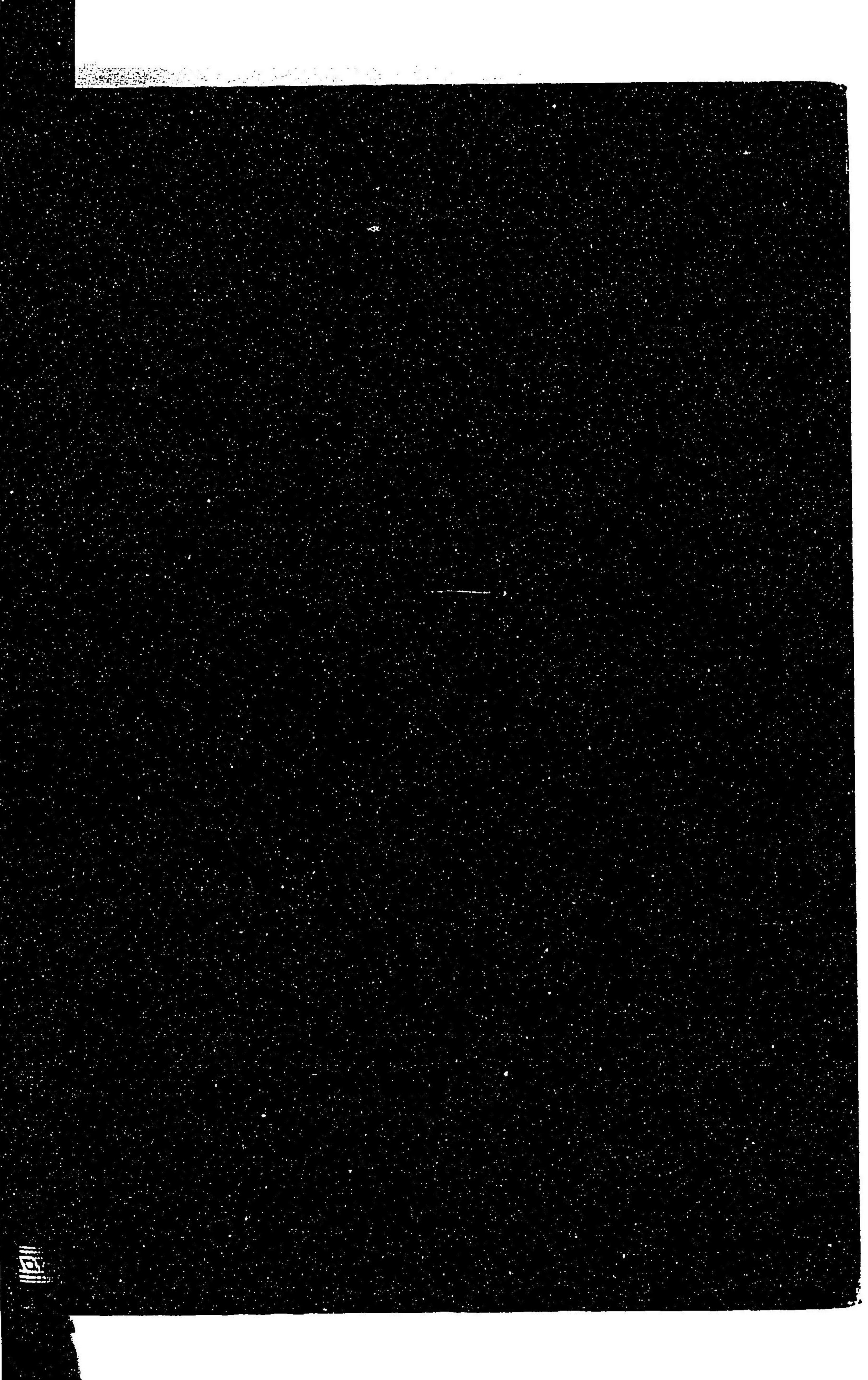
●定價 ○第一卷金壹圓七拾五錢 ○第二卷金壹圓十拾五錢 ○第三卷金貳圓貳拾五錢 ○第四卷金貳圓貳拾五錢
 ●郵送料 ○第一卷金十六錢 ○第二卷金十六錢 ○第三卷金二十錢 ○第四卷金二十錢
 ●小包取扱局所在地は一卷毎に十里以内七錢 ○百里以内十二錢 ○百里以外廿四錢を要す

發行所 東京市牛込早稲田 東京專門學校出版部
 東京市神田區一橋通町 有斐閣
 大阪市備後町四丁目 吉岡書店

●注意 以上本校出版の書籍は總て本校校友學生校外生及早稻田學會員に限り特に定價の二割引を以て需めに應ずべし

87

22



|||

013600-000-7

87-22

宗教学概論

姉崎 正治/著

M33

ABA-0069

